

## 令和6年第1回奥出雲町教育委員会定例会会議録

日 時 令和6年11月13日（水）  
開 会 15時00分  
閉 会 15時56分  
場 所 横田庁舎 3階 大会議室  
出席委員 福田教育長職務代理者 谷尻教育委員 松崎教育委員  
小林教育委員

委員会事務局 高尾課長、江角課長代理

### 教育長

本日の午前中は、松江で開催された県の教育長会に参加していました。会の内容をまとめていないため、詳細な報告は来月いたします。

今回の定例会に議題としてあげさせていただく予定にしていた「奥出雲町いじめ防止基本方針」ですが、担当者が体調不良により欠席のため、次回の議題にさせていただきます。

### ○教育長諸般の報告

#### ・学校再編統合推進委員会について

10月29日に仁多地域、10月31日に横田地域で学校再編統合推進委員会の全体会を開催しました。この会は、4つの部会からそれぞれの活動について報告を行い、その後審議を行いました。学校再編の進捗状況は、11月の広報配布時に全戸配布をする予定にしています。

#### ・管内教育長会について

10月23日に管内教育長会が開催され、教職員の人事異動がいよいよ始まります。また、先日、出雲教育事務所長の面談があり、昨年に引き続き、学校再編に伴う教員の異動などについて不利益が出ないようにお願いしたところです。

#### ・生徒指導提要について

前回、福田委員から管理職はもとより教員も内容を理解して欲しいという要望がありましたので、校長会へ目次のみですが、配布をいたしました。内容については、必要に応じて各校で印刷などをしてもらうよう依頼しました。

#### ・しまね教育振興ビジョン（素案）について

現在の県の教育ビジョンが令和6年度で終了になるため、令和7年度から11年度までの新たな教育ビジョンを現在策定しています。県のホームページで11月25日までパブリックコメントを募っていますので、委員の皆様には、ご確認の上、パブリックコメ

	<p>ントをお願いしたいと思っております。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和6年度人権標語・人権イラストについて 今年度は、新たに小学生家族の部が設けられ、人権標語の応募総数は771点でした。このうち、209点が審査対象となりました。入選作品については、12月8日に開催を予定している町民の集いで表彰する予定にしています。</li> </ul> <p>参加者4名</p> <p>※開会宣言 教育委員の出席者数を確認し、会議の成立を宣言</p> <p>※会議録署名委員 小林委員</p> <p>○協議・報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・奥出雲町コミュニティ・スクール導入と放課後子ども教室の推進について</li> </ul> <p>※資料により説明</p> <p>○奥出雲町コミュニティ・スクール導入推進計画について</p> <p>奥出雲町の教育大綱で謳っている「義務教育9年間を一体化する小中一貫教育の推進」、「学校、地域、家庭が共に連携する地域協働体制の構築」、「地域の子どもを地域で育てる意識の向上」を達成するため、コミュニティ・スクールを導入し、地域活動、地域学校協働活動を推進していくことを目標としています。</p> <p>現在、仁多地域については、来年度配置する地域連携コーディネーターの募集をしており、そのコーディネーターを中心にコミュニティ・スクールの立ち上げの準備をしていきたいと考えています。</p> <p>横田地域については、教育委員会に地域学校連携コーディネーターとして会計年度任用職員を1名配置しており、その職員を中心に進めています。今後の予定としては、令和8年を目途にコミュニティ・スクールの運営を開始したいと考えています。</p> <p>○新横田小学校での放課後子ども活動について</p> <p>統合後の小学校では、多くの児童がバス通学になるため、バスの時間まで児童が安心、安全に過ごせる居場所の提供と学力向上のためのアフタースクール的な学びの提供を目的としています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施主体</li> </ul> <p>地域学校協働本部が立ち上がるまでの1年間は教育委員会直営、もしくは放課後子ども教室運営委員会などの運営を考えています。地域学校協働本部が立ち上がったのちは、そちらへの業務委託を考えています。</p>
--	---

	<p>・対象児童</p> <p>小学校に通う全ての児童を対象とし、保護者と相談の上、児童が参加したい活動に事前申し込みをするという流れを想定しています。</p> <p>・実施期間</p> <p>平日の開校日のみ実施し、夏休みなどの長期休暇期間は原則実施しない想定をしています。</p> <p>・実施場所</p> <p>新横田小学校の体育館や図書館、多目的教室、横田コミュニティセンターの活用を予定しています。</p> <p>・利用料金</p> <p>無料を予定しています。</p>
教育長	コミュニティ・スクール導入について、ご意見、質疑などがあればお願ひします。
福田委員	横田のコーディネーターは採用済みですね。
事務局	現在、松田地域連携コーディネーターが立ち上げの準備をしています。
小林委員	このお話は公民館長会でも伺っています。各地区から地域の行事に参加して欲しいなどの要望があると思いますので、その要望をうまく組み込めるような体制づくりをして欲しいと思います。
事務局	小林委員さんがおっしゃったような要望をたくさんいただいています。例えば、馬木のこもり神楽でしたら放課後子ども教室で講師の方に指導をしていただき、土日に限られるかもしれません、保護者の方の力を借りて発表をするなどの形をとることができればいいと考えています。
谷尻委員	放課後児童クラブに通う児童も参加可能と書いてありますが、放課後児童クラブは、スタッフが責任を持って児童をあずかっています。今後、放課後児童クラブに通う児童が放課後子ども教室の活動に参加する場合、スタッフが放課後子ども教室へ児童を連れて行き、その活動が終わったのち放課後児童クラブに連れて帰るという流れになると思います。そうなるとスタッフにかかる負担や責任が非常に重くなるのではないかでしょうか。また、放課後児童クラブでも放課後子ども教室で想定されている活動内容と類似した活動をしています。似たような活動内容なのに、かたや無料、かたや有料になるのはどうかなと思います。仁多福祉会と活動のすり合わせが必要ではないでしょうか。
小林委員	放課後児童クラブのスタッフの方と同じように責任を感じていただける方が講師で

	ないと難しいかもしれません。また、放課後児童クラブは料金が発生しますが、放課後子ども教室は無料のため、仁多福祉社会の運営を考えると様々な問題が出てくるような気がします。
福田委員	放課後子ども教室で事故が起きた場合、放課後児童クラブのスタッフにも責任が生じるかもしれないという危惧があります。また、スタッフが放課後児童クラブの児童以外の面倒を見るような形になると責任や料金などの面から問題が生じてくると思います。そのため、責任の所在や活動内容などをそれぞれ定めておく必要があるのではないかでしょうか。
事務局	事務局では、放課後児童クラブでそのような活動をしているという認識がありませんでした。横田幼稚園に何度か視察に行きましたが、宿題が終わった後、児童同士で自由に遊んでいるという認識でした。
谷尻委員	仁多福祉社会の事業報告書に書いてあります。
福田委員	施設によって広さが異なるため、活動内容が異なっていたのかもしれません。 放課後児童クラブの児童も放課後子ども教室の活動に参加できるという形にするのであれば、活動内容や責任の所在などをきっちりと決めてからにしないと難しいと思います。
事務局	放課後子ども教室への参加は児童の自由意思です。そこが放課後児童クラブの活動との違いではないかと思います。
福田委員	そこを仁多福祉社会としっかりとすり合わせてから取り掛かる必要があると思います。
教育長	仁多福祉社会とは何度も協議をしていますが、細かいところまで話が進んでいません。本日、委員の皆さんにいただいた意見を参考にさらに協議を進めていきたいと思います。
小林委員	問題点が整理できれば非常にいい活動だと思います。
教育長	コミュニティ・スクールについて質疑などがありましたらお願ひいたします。
谷尻委員	このコミュニティ・スクールの中心は誰になりますか。
教育長	コーディネーターを中心としたコミュニティスクールを想定しています。
小林委員	横田地域のコミュニティ・スクールは、令和8年5月の立ち上げを予定していますが、仁多地域も同じような時期に立ち上げはできないのでしょうか。

事務局	小学校統合後は、運営体制が不安定なため、学校の体制が安定するであろう1年後を目指に立ち上げを行うことが適切ではないかと思います。
教育長	小学校統合直後は、PTAや地域後援会などの組織も体制が整っていないことが予想できます。そのため、仁多地域も横田地域と同様、小学校が統合して1年後に立ち上げる方がいいという考え方です。
福田委員	個人的な意見ですが、新小学校の体制が固まった後では、なかなか意見を言えないと思いますので、コミュニティ・スクールへの参加を想定しているメンバーも加えて新小学校の教育目標を一緒に考えるというのはどうでしょうか。
事務局	先般、行われた横田地域の全体会では、学校の運営や教育目標などを主に協議する学校部会より新小学校の教育目標の原案が示されました。委員の皆さんからは、こういうものか、くらいの反応でした。
谷尻委員	新小学校の校長先生も着任後すぐにあれこれ言われても大変ですよね。
福田委員	難しいとは思いますが、少しでも意見を吸い上げてもらえればと思います。
教育長	それでは、この話題は次の会議の内容でもありますので、引き続きよろしくお願ひします。
< 次回定例会は12月16日(月)午後 15時00分から(予定) >	
会議録署名	
署名委員	小林 勝吾
教育長	川本健二